

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
♡ お知らせコーナー ♡
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

善意銀行

10月 4日 預託者 石丸 辰子氏 金5万円 亡夫 光利様の香典返しとし
10月25日 “ 古城 公恵氏 金5万円 亡夫 定様の “
てありがとうございました。

スポーツの結果

10月10日(月)市民体育大会が開催され、ゲートボール女子の部に出場した大津島チームは、昼近くから降りだした雨の中を勝ち進み、良く頑張り優勝の栄冠に輝きました。選手は、安達キヨミ・足立芳子・石丸マツエ・安達ハツラ・佐藤フミノ・安達ミツエ・安達セツ子の7名です。男子の部は不調に終わり残念でした。

又、ソフトボール競技の部では激しい雨の中健闘しましたが、途中でノーゲームとなりました。選手の皆さんおつかれさまでした。

同和問題を考える集い

11月13日(日)大津島中学校体育館で、同和問題に対する正しい理解と認識を深めようと開催されます。当日は小・中学校の同和教育授業の参観(一般の方の参観大歓迎します。)、児童・生徒の作文発表、山崎 博先生の「人の心の疼きのわかる人に」についての講演が行われます。会場への車も運行されますので、隣近所お誘い合わせて多数参加下さい。

回天追悼式

11月20日(日)回天碑前で、回天烈士並びに回天搭載戦没潜水艦乗員50周年記念追悼式が執り行われます。

ポテトマラソン大会

12月11日(日)第5回ポテト健康マラソン大会が大津島公園(馬島)を主会場に9時から開催されます。マラソン大会に伴い市道の交通規制が行われますのでご協力ください。

又、この大会運営を手伝って下さるボランティアを募っています。詳しくは大津島地区体育振興会事務局 ☎85-2001 へお尋ね下さい。

編集日より

毎月一回お届け出来るように頑張ります。

楽しい紙面にしたいと思います。

投稿、ご意見等お寄せ下さい。

潮流

第20号

平成6年11月5日発行
大津島地区コミュニティ推進協議会

大津島文化祭

第10回大津島文化祭は10月30日(日)午前9時から大津島中学校で開催されました。体育館のステージでは、宇部市民劇団若者座による劇「おばけリンゴ」の公演、幼稚園・小・中学生による劇や合奏、一般の舞踊・カラオケ・器楽演奏発表等が行われました。体育館の外では、婦人会のおでん・うどん・むすび、PTAの焼き芋・遊休品等のバザー、健康相談コーナー、ランチルームでは、公民館講座のちぎり絵・生花・書道等、児童・生徒・教員の作品、大津島ちびっこ大集合(写真展)等があり、天気にも恵まれたたくさんの人出でにぎわいました。

明るく楽しい、そして住みよい地域づくりの祭典・大津島文化祭をこれからも皆の力で盛り上げて行きましょう。



酷暑異変

大津島ふれあいセンターにバナナの木があります。殊の外暑かった今年の異変と思われるが、ある日ひょいと見るとバナナの花？が大小四つ咲いていました。職員も見たのが初めてという人ばかり、珍しいので一つ皮をむいてみましたが、ますますわからなくなり、「これが実になるんじゃないか」・「そうじゃなからう」とか、ああでもない、こうでもない議論しました。珍しいので是非、見物に来て下さい。



船方農場・道の駅見学

10月24日(月)新産業育成推進部会の一行ら25名は、阿東町徳佐の船方総合農場・阿武町奈古の道の駅等の見学を行いました。

船方農場ではウインドー加工場に特徴を持つ「みるくたうん」を見学しました。

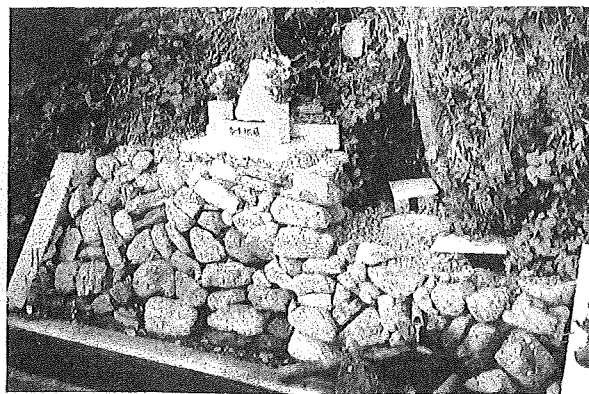
この加工場は信頼できる食品・商品づくりを目指しており、牛乳やチーズ等の製造工程をウインドー越しに見ること、生産者と消費者の対話の場として疑問・要望に答えられる体制を取っていることで、その運営は全国的に注目されています。

道の駅はふるさと創生事業で泉源開発に成功したことから、温泉を利用した保養施設・温水プール等の整備を行ったもので、今回はその中の特産品の直売所を見学しました。ここでは近くで取れる農水産物を扱っており、出荷・資金運用は阿武町産業開発協会構成団体で責任を持ち、現在の経営は順調であるが、近隣の道の駅との競争、消費者の目が肥えて来ていること等から楽観出来ないようです。

命水地蔵

刈尾に向かって天浦過ぎの市道側面に昔から清水が湧き出ています。そこに有志が相はかり地蔵様の建立や休憩所を設け旅情を慰め喜ばれています。

この命水はその昔、母乳不足に悩む母親が願かけにより観音様山麓の清水を飲むようにとのお告げによって服用したところ乳を満たしたと伝えられ、命水地蔵と名づけられたものです。



手術台に乗って

私は常日頃から命がきれる死の瞬間にはこの世の中の総てに感謝し、称名念仏合掌の姿で往生したいと願っていましたが、この度病のため手術台に乗せられ、医師から万の一つ手術不可能の事があるかも知れないと聞かされた時、私の心はころっと変わり、万の一つの体でなければ良いが・手術が成功して再び娑婆に出て長生き出来る体になれば良いかと、自我欲望の心となったのであります。

つくづく思いますのに、一旦医師に手術をお願いしたからにはなぜ医師の本願にお任せ出来なかったか、浅はかな自我欲望の心に恥じ入るのであります。私はこの自書により今日からは常日頃の願い事も自分で取り計らう事の出来ない欲望からのがれ、一途に他力本願に依存する身になりたいと思っています。

(愚鈍 石田奥助)

「かぜを防ごう」♡

かぜが流行する季節になりました。

「かぜかな??？」と思ったら、こじれて悪化しないうちに早めに治したいものですね。

かぜにかかっても普通は、一週間前後で治りますが、こじらせるとなかなかやっかいです。長引いて上気道の炎症が続くと肺炎に進むこともあり注意が必要です。

ですから、かぜを予防するために日頃から十分な栄養と休養をとり、ウイルスが侵入してきてもその働きを抑えるだけの抵抗力を養っておくことが大切です。

しかし、実際のところ絶対にかぜにかからないようにするというのは難しいものです。

(徳山市保健婦 原田彰子)

◎かぜをひいたときの対応としては、次の4つがポイントです。

